

施策名：おんせん県おおいたの地域磨きと観光産業の経営力強化

事業名	担当課・室名	ページ
宿泊事業者デジタル活用促進事業	観光政策課	1 / 3
宿泊業経営力強化事業	観光政策課	1 / 3
観光産業リバイバル推進事業	観光誘致促進室	1 / 3
観光消費促進事業	観光誘致促進室	2 / 3
おもてなし人材育成事業	観光政策課	2 / 3
おもてなしトイレ緊急整備事業	おおいた創生推進課	2 / 3
観光おもてなし環境整備事業	観光政策課	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：Ⅱ-3-(2)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
1	宿泊事業者デジタル活用促進事業 (R4 ~ R4) 観光政策課 宿泊事業者の経営力向上や課題解決を促進するため、デジタルデータの活用によるマーケティング支援等に取り組む。	①観光統計プラットフォームの構築・導入支援 ・宿泊事業者等から得られた観光関連データを集約・分析し、観光デジタルデータの高度利用を促進するためのプラットフォームを構築 ・説明会や問い合わせ窓口を設置し、観光事業者のシステムの導入・活用を支援 システム導入宿泊施設数：82施設	① 13,200 ③	相談対応件数 [件]	目標値		30		A
			②		④	実績値		44	
			②個々の宿泊施設支援 ・宿泊業経営力強化事業補助金 自社の課題解決や新しい旅のかたちへの対応等 宿泊施設の経営力強化に係る取組に対する助成（8件、補助率：1/2、補助上限額：2,500千円） ・現場リーダーのスキル向上講座や現地研修を開催（13回）	主な活動指標と達成率		達成率		146.7%	
	説明会・企業訪問等での案内事業者数 [者]	目標値 260 実績値 189 達成率 72.7%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 観光統計プラットフォームを構築し、宿泊施設によるシステム導入を支援した結果、82施設の導入につながった。利用者のさらなる拡大を図るとともに、データの活用を支援することで宿泊事業者の経営力強化等を後押しするため、令和5年度から「宿泊業経営力強化加速化事業」を実施する。						
予算額 (うち翌年度繰越額) 13,200 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 13,200 (6,600)				目標値 実績値 達成率					

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
2	宿泊業経営力強化事業 (R2 ~ R4) 観光政策課 多様な旅行形態に対応した受入環境の整備等を支援するほか、現場リーダーのスキル向上講座や地域の事業者が連携して行う課題解決に向けた具体的な取組の実証を実施することにより、宿泊事業者の経営力強化を図る。	①地域の取組支援 地域の事業者が連携して行う課題解決に向けた具体的な取組を実証（4地域） ②個々の宿泊施設支援 ・宿泊業経営力強化事業補助金 自社の課題解決や新しい旅のかたちへの対応等 宿泊施設の経営力強化に係る取組に対する助成（8件、補助率：1/2、補助上限額：2,500千円） ・現場リーダーのスキル向上講座や現地研修を開催（13回）	① 11,329 ③	経営革新計画を策定した宿泊事業者数 [者]	目標値	3	3		A
			② 9,602 ④		実績値	3	4		
			②個々の宿泊施設支援 ・宿泊業経営力強化事業補助金 自社の課題解決や新しい旅のかたちへの対応等 宿泊施設の経営力強化に係る取組に対する助成（8件、補助率：1/2、補助上限額：2,500千円） ・現場リーダーのスキル向上講座や現地研修を開催（13回）	主な活動指標と達成率		達成率	100.0%	133.3%	
	宿泊業経営力強化事業補助金を活用した事業者数 [者]	目標値 10 実績値 8 達成率 80.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 コロナ禍で多様化する旅行形態への対応や業務効率化による経営力強化に積極的に取り組む宿泊事業者に対して経営革新計画の策定を促した結果、目標を達成した。福岡・大分デスティネーションキャンペーン等を見据えた受入環境のさらなる整備と人手不足への対応を支援することで、宿泊事業者の経営力強化の加速化を図るため、令和5年度から「宿泊業経営力強化加速化事業」を実施する。						
予算額 (うち翌年度繰越額) 21,724 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 20,931 (15,158)				地域・企業連携実証事業実施地域数 [地域]	目標値 3 実績値 4 達成率 133.3%				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
3	観光産業リバイバル推進事業 (R3 ~ R4) 観光誘致促進室 福岡・大分デスティネーションキャンペーンの開催に向け、地域自らが実施する観光課題の解決や観光素材の磨き上げの取組を支援し、観光産業の底上げを図る。	①観光産業復活に向けた前向きな取組への実証委託 観光関連事業者が観光産業復活に向けて実施する前向きな実証的取組に対して支援 ・採択事業：26事業 ②観光産業復活に向けた事業者への補助 ①の取組に合わせ、観光関連事業者が実施する観光素材の磨き上げ等に必要経費を支援 ・採択事業：12事業	① 303,629 ③	観光入込客数 [千人]	目標値	—	20,700		D
			② 13,086 ④		実績値	—	15,149		
			②観光産業復活に向けた事業者への補助 ①の取組に合わせ、観光関連事業者が実施する観光素材の磨き上げ等に必要経費を支援 ・採択事業：12事業	主な活動指標と達成率		達成率	—	73.2%	
	関係企業訪問数 [回]	目標値 26 実績値 78 達成率 300.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 各市町村の地域資源を活かした観光コンテンツの造成を進め、地域の観光産業の底上げを行い、誘客を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響でコロナ禍前の約8割の回復に止まり、目標を下回った。これらの取組により、当初の事業目的を概ね達成したことから当該事業は終了するが、今後も地域資源活用型観光サービス開発支援事業費補助金等により、さらなる観光コンテンツやサービスの開発の支援する。						
予算額 (うち翌年度繰越額) 382,500 (0) 決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金) 316,716 (316,716) (0)				目標値 実績値 達成率					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：Ⅱ-3-(2)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
4	観光消費促進事業 (R2 ~ R4) 観光誘致促進室 体験型観光サービスの開発を支援するほか、観光客の県内周遊促進に向けた観光案内所のネットワーク化を進めることにより、観光消費の拡大を図る。 予算額 (うち翌年度繰越額) 10,027 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 9,368 (6,718)	①地域資源活用型観光サービス開発支援補助金 体験型観光サービスの開発に対する助成 ・補助率：1/2または2/3 ・補助上限額：1,000千円または1,333千円 ・補助実績：5件 ②観光案内所連携推進事業 観光案内所のネットワーク化に向けた研修等を実施 ・現地研修：9地域 ・全体交流会：2回 ・ブロック交流会：12回	① 5,513 ③ ② 3,855 ④	地域資源活用型観光サービス事業化件数 [件]	目標値 10 実績値 7 達成率 70.0%	10	10	5	D
			主な活動指標と達成率		関係企業訪問数 [社]	目標値 20 実績値 37 達成率 185.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 コロナ禍による自然志向の高まりを捉えた地域資源活用型観光サービスの事業化を促すため、事業の周知や重点コンテンツの補助率及び補助上限額の増強等を図った結果、6件の事業を採択したが、その後の事情変更により事業化に至ったものが5件となり、目標を下回った。 採択後のフォロー体制を改善した上で魅力的な観光サービスの事業化を進めるため、令和5年度から「国内誘客総合推進事業」および「ツーリズム推進基盤強化事業」のメニューとして実施する。		
			連携体制を構築する観光案内所数 [箇所]		目標値 3 実績値 26 達成率 866.7%				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
5	おもてなし人材育成事業 (R1 ~) 観光政策課 本県観光の更なるレベルアップを目的とした観光地域磨きとして、観光による経済波及効果の創出、おもてなし体制の強化及び魅力ある観光地づくりを担う人材の育成・活用を推進する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 10,406 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 9,574 (2,163)	①ツーリズム人材の育成・活用 ・おおいたツーリズム大学の運営(受講者数：358人) ・おおいたふるさとガイドの資質向上・連携強化 ・広域ガイドの活用 ②おもてなし体制の強化 多言語コールセンターの運営	① 5,249 ③ ② 4,325 ④	県内宿泊者数 [千人泊]	目標値 7,590 実績値 4,160 達成率 54.8%	7,590	7,670	7,750	C
			主な活動指標と達成率		多言語コールセンター問合せ件数 [件]	目標値 1,680 実績値 677 達成率 40.3%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 多言語コールセンターの設置により、外国人観光客の受入体制と宿泊施設や医療機関等の不安解消につながる環境を整備したが、長引く新型コロナウイルスの影響で国内外の観光需要が回復せず、目標を下回った。 今後のインバウンドの回復を見据え、受入体制を維持するとともに、地域で活躍する人材についても引き続き育成に取り組む。		
			おおいたツーリズム大学講座開催数 [回]		目標値 8 実績値 9 達成率 112.5%				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
6	おもてなしトイレ緊急整備事業 (R4 ~ R5) おおいた創生推進課 福岡・大分デスティネーションキャンペーンに向けて観光地の魅力向上を図るため、市町村が設置する公衆トイレの環境改善を支援し、衛生的かつ利便性の高いトイレの整備を促進する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 20,590 (14,744) 決算額 (うち国庫支出金) 2,014 (0)	①市町村が行う交通拠点や観光施設に位置する公衆トイレの改修等事業に要する経費への補助 補助率：1/2以内 補助上限額：新築5,000千円、改築3,000千円、改修1,500千円	① 2,014 ③ ②	整備を完了したトイレ [箇所]	目標値 実績値 達成率		11	9	A
			主な活動指標と達成率		おもてなしトイレ推進本部会議開催回数 [回]	目標値 1 実績値 1 達成率 100.0%	100.0%		
					目標値 実績値 達成率				

